

# 垂井小6年生の心

11月号 / 平成元年

No. 369

写生大会が近づくとゆううつな気分になる子、待遠しい子、さまざまですが想像力を伸ばすよい機会です。大いにチャレンジしてください。

(垂井小6年生：垂井の泉)

町合併三十五周年記念 町防火の集い

朝倉に火消しが集合



「夜まわり子供会」、  
こくろうさま

町合併35周年、伊勢湾台風30周年という節目の年を迎え消防関係者が一同に会し相互の親睦を図り、消防の活性化と自主防災組織の育成強化に努めるため、町防火の集いが10月22日朝倉運動公園で開かれました。

参加したのは、消防団、婦人消防隊、少年消防隊など約700人。

一部では、三代に渡って消防団で活躍された宮野勝良垂井分団長ほか47人が町長表彰、中学校少年消防隊に町長賞詞が、夜まわり子供会には記念品が贈られました。

また、火災のない平和で豊かな垂井町の実現に努力しようとの防火宣言を採択。

2部は、消防ふれあい広場

で参加者全員による運動会を行い、心地良い汗を流しました。

三代消防  
協力団員表彰

○垂井分団

宮野勝良、中島輝芳、  
山口哲司

○東分団

田中久哉、田中数博、  
大脇 敦、傍嶋雅徳

○宮代分団

佐竹 清、広岡清隆、

おとなりにあける安火の

～秋の全国火災予防運動～11月

火災が発生しやすい時期を迎えて火災予防に万全を期するため、全国一斉に秋の火災予防運動が11月9日から11月15日まで実施されます。



▲ 火事だ出動、消防服を着てゴールへ

管内の火災状況は、10月24日現在火災発生件数が13件、損害額は564,000円。このうち建物火災は、7件で464,000円となっています。

出火原因は、「たき火」5件、「ガスコンロ」3件、「乾燥機」「アセチレンガス溶断

小川勝則、多賀重光

○府中分団

大内武司、米山幸夫、  
佐分利 薫、竹中 伸、  
米山 弘、岩田孝弘、  
佐分利光幸、川本博之、  
中村武浩、中川章善、  
寺崎 肇、北村 徹、  
大内靖夫

○岩手分団

清水裕幸、岩田廣光、  
古蔵正彦

○合原分団

栗田 恒

中嶋 淳、田川 章、中嶋浩幸、西川和也

○表佐分団

安田 正、若山辰雄、山田常雄、多和田光  
好、小野幸芳、江崎 修、高木康司、丸山  
和弘和弘、久保田徳之、高木昭夫、仙田 豊、  
中嶋 務、富田 猛、山田 栄、富田泰彦

# 心 始末

9日～15日

機」がそれぞれ1件、「調査中・不明」が7件です。

これは、「たき火」「調査中」を含め人の不注意によるものが増えてきています。

運動期間中は、午後9時に



◀ 火の始末は確実に

サイレンを吹鳴しますので、ご家庭でも、次の火の用心7つのポイントを確認して「わが家からは火事をぜったいに出さない」この決意をお願いします。

## 火の用心 7つのポイント

- 1 寝たばこやたばこの投げ捨てはしない。
- 2 子供は、マッチやライターで遊ばせない。
- 3 風の強いときは、たき火をしない。
- 4 天ぷらを揚げるときはその場をはなれない。
- 5 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- 6 ふろの空だきをしない。
- 7 ストープには、燃えやすいものを近づけない。

## いつも心に火の用心



## 言語障害者宅にファクシミリを設置

### コミュニケーションの 輪が広がります



◀ 町長からのメッセージを受け取る加藤さん

障害者同士や役場などとの連絡に役立ててもらおうと、言語障害の方にファクシミリを貸与する「ふれあい福祉推進システム」が9月28日スタートしました。

これまで、言語障害の方は、緊急の場合、近くのボランティアをお願いしなければならないのが実情でした。

この日、町視聴覚障害者協会会長、加藤兼雄さん宅(38歳)に1号機を取り付け、松井町長から「大いに活用してください」と激励のメッセージが届きました。加藤さんからは、「聴障害者の日常生活を保障するもので、希望していたのが実現してお礼を言いたい」と

の礼状が送信されました。

これまででは、同一機種でないと送信できないミニファクシミリを使用。会社などの連絡には使えなかったが、これで連絡がとれます。

また、子供の学校などへの緊急連絡も役場を経由し、学校に連絡してもらえるようになるなど、生活するうえでの不便さが解消されます。

今回は、取りあえず要望の強かった10世帯に設置。

## 119番への通報は あわてずに

- 1 火事か救急かを知らせる。
- 2 住所・目標物を知らせる。
- 3 災害の内容(建物の種類、けがの有無など)を知らせる。
- 4 通報している人の氏名・電話番号を知らせる。

消防署へ通報するときはあわてず正確な住所などを知らせることが大切。消防隊が到着したら、案内する人を出していち早く現場へ誘導してください。

# 軽スポーツにチャレンジ! スピーディーでスリリングな『インディアカ』

インディアカは、南米のインディオたちがトウモロコシの葉を束ねて打ち合ったのがルーツ。“バレーボール以上におもしろく、バドミントンより簡単”と言われ、スピーディーでスリリングなところが今人気を呼んでいます。

特徴は、「羽付きボール」

くとトスを上げスパイクすることもできます。

○コート 12m × 6m の長方形 (バドミントン・シングルのコートでも可)

○ネット 高さ 185cm ・ 丈76cm (バドミントン用でも可)

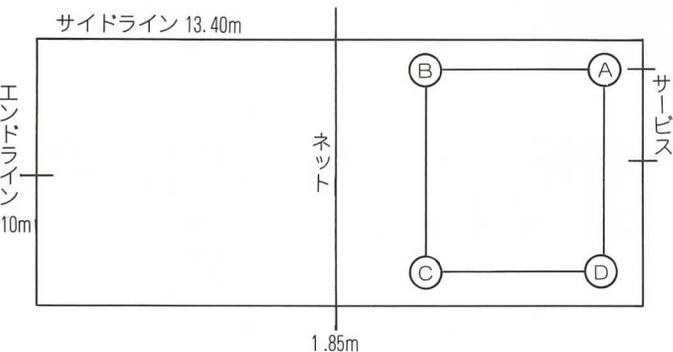
○羽球 4枚羽で球部が人工皮革のもの。



インディアカ

## 競技の方法

- ① 1セット15点、3セットマッチ (2セット先取で勝ち)
- ② サーブは、ひじから先の部分 (手のひら等) を使いアンダーハンドで放つ。
- ③ レシーブは、ひじから先の部分 (手のひら等) を使い1人1回の触球で3回以内で相手コートへ打ち返す。
- ④ 失点する場合は、
  - a 打った球 (サーブ、レシーブ) が相手コートに入らない。
  - b 相手の放った返球が自分たちのコート内の地面に落ちたとき。
  - c 3回以内の触球で返球ができなかったとき。



という特殊な用具を使うことで、ラケットなどを使わず直接手で打ちあうことです。ゆっくり飛ばすことも速いスピードで飛ばすこともできます。しかも手で直接打つために、コントロールしやすく慣れて

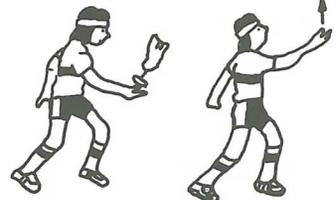
○場 所 体育館または風当たりの少ない屋外。  
○チーム編成 6名 (コート内に4名外に2名) でローテーション制。

⑤サーブ権が戻ってきたらローテーションを行う。

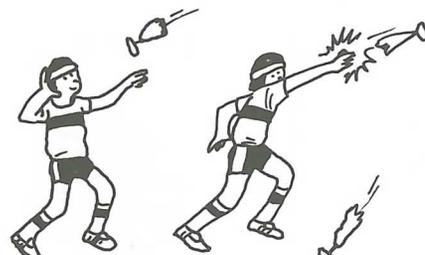
## 羽根付きボールの打ち方



前方へ打ち出す



上に打ち上げる



前方へ打ち出す



上に打ち上げる

# 国保優良世帯に 記念品を贈呈

町では、国民健康保険の加入世帯で、63年度中とそれ以前に家族が一度も医療給付を受けなかった世帯を健康優良世帯として記念品を贈りました。

これは、国民健康保険加入世帯のみなさんが、健康に注意し、健全な生活を営まれた功績をた

たえ、さらに健康思想を養うため行っているもので、今回は、118世帯が対象となりました。

健康優良世帯は、次のとおりです。

- (7年間) 垂井地区  
山本 八郎(栄)  
宮代地区  
広岡 房吉(西沢)  
府中地区  
岩田 俊男(府中3)  
(6年間) 表佐地区  
清水 嘉行(天王)  
(5年間) 垂井地区  
伊藤 なみ丞(幸和)  
岩手地区

- 松岡 静一(長畑)  
(4年間) 垂井地区  
飯沼 末松(戸海)  
表佐地区  
工藤 彦十郎(福寿)  
府中地区 小竹節代(府中1)  
橘 孝 磨(府中5)  
岩手地区  
片岡 利喜男(五明)  
(3年間)  
垂井地区  
岸川 馨(一心)  
成瀬 孝一(一心)  
小林 藤蔵(宮町)  
立川 秋治(宮町)  
東地区  
斉藤 連司(事業団宿舍)  
表佐地区  
早田 正男(大興)  
栗原地区  
水野 豊秋(勝田)  
府中地区  
岩田 修也(市之尾)  
岩手地区  
富田 堅三(川原)  
栗田 正明(下町)  
高見 勝義(下町)  
永澤 俊郎(漆原)  
原 市男(漆原)  
高木 一二三(伊吹)  
(2年間) 垂井地区  
沢島 郁子(本町)  
木村 きみ丞(三和)  
高木 利夫(東3)

- 春日井 敏一(相生)  
中村 龍五(御所)  
杉木 重勝(戸海)  
東地区  
廣瀬 正雄(綾戸4)  
緑川 茂(事業団宿舍)  
桑原 博子(事業団宿舍)  
田中 勝光(東駒引)  
宮代地区  
山本 和男(北野)  
伊藤 ちづ(城屋敷)  
北岡 やす(谷川)  
近藤 重子(谷川)  
表佐地区  
藤墳 良蔵(在原)  
早崎 さだ(朝日)  
府中地区  
桐山 政吉(府中4)  
岩田 孝行(市之尾)  
衣斐 忠好(梅谷)  
岩手地区  
水野 玄道(川原)  
竹中 敦子(川原)  
中野 忠一(長畑)  
岩崎 俊子(東大石)  
溝口 賢(東大石)  
(1年間) 垂井地区  
三宅 政信(日守)  
竹村 武夫(野田)  
山部 寅松(松島)  
岩田 栄一(松島)  
多和田 徹(松島)  
大竹 艶子(中央)  
傍嶋 喜仁(東1)

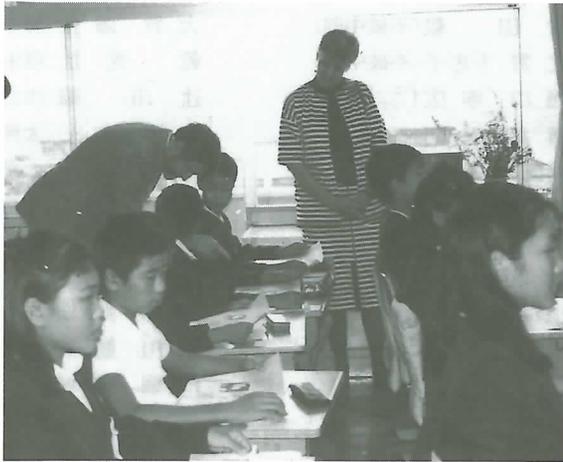
- 小川 正晴(石橋)  
服部 信夫(旭西)  
木村 良丞(宮町)  
富田 よつの(相生)  
小林 勇三(泉)  
佐竹 たま丞(泉)  
高見 俊夫(神田1)  
石川 定衛(戸海)  
東地区  
小野 健司(綾戸5)  
蜂賀 美雄(綾戸6)  
相崎 隆司(綾戸8)  
渡辺 隆(平尾1)  
河尻 弘(駒引)  
貴田 毅(不破中前)  
北野 千恵子(不破中前)  
樋口 寧広(スニチカウ)  
藤井 義則(平尾3)  
宮代地区  
竹中 勲(北野)  
西川 利之(宮処)  
岡崎 たけ(市場)  
川崎 年夫(市場)  
三浦 基永(谷川)  
清水 まさの(谷中)  
中嶋 末子(谷中)  
不破 保(境野)  
石井 正国(南森下)  
表佐地区  
丹羽 おみ(習北)  
有本 増美(福寿)  
中嶋 輝夫(福寿)  
宮野 彌太郎(共栄)  
西脇 英一(共栄)

- 浅井 信彦(大興)  
高田 春吉(三共)  
桑原 艶子(親和)  
廣瀬 清臣(東和)  
藤墳 豊一(親町)  
竹内 信保(親町)  
栗原地区  
水野 昇(北瀬古)  
久保寺とし子(中瀬古)  
久保寺美喜子(東瀬古)  
川瀬 利治(田中)  
府中地区  
木村 美智子(府中1)  
小藪 とし丞(府中2)  
大竹 壽生(府中3)  
乾 光広(府中5)  
辻川 瞳(市之尾)  
吉田 由一(大滝)  
井上 とし子(大滝)  
高木 すみ子(大滝)  
中村 昭七(新井)  
山村 明夫(新井)  
白井 照雄(府中7)  
石川 勝美(北清水)  
内堀 英城(東大滝)  
岩手地区  
渡辺 英一(川原)  
岩田 喜六(長畑)  
川瀬 定雄(下町)  
外羽 精司(宮の前)  
松岡 かず江(伊吹)  
高木 光隆(伊吹)  
古蔵 武士(西大石)  
高木 茂道(東大石)

# わがまち あじょい

## カーネル小と表佐小 将来は姉妹校に

～ 交換留学生を通じて国際交流 ～



「一生懸命勉強してますね」と授業風景を視察するウッドランドさん夫妻

表佐小学校では、オーストラリアのシドニー市立カーネル小学校との交流を深め、将来は、姉妹校としてお付き合いをしたいと夢を膨らませて

います。きっかけは、さる7月7日表佐小が不破高校に通うロータリークラブの交換留学生カーステン・ウッドランドさんを招いて交流会を開いた際、母親レスリーさんがカーネル

じねんじょ やすい  
もっと大きくなあれ!!  
～ 垂井じねんじょクラブ ～



▲ 年々よくなるいもに期待がかかります

小学校の教頭をしていることから文通を希望している旨を伝えてもらいました。

8月には、同クラブが子供のメッセージ、絵や学校紹介町の観光パンフレット等を持ってオーストラリアへ行き、手渡すなど橋渡し。

そして、10月3日来日したカーステンさんの両親が、児童の手紙を携えて表佐小を訪問。今後手紙や作品の交流を深めることを約束しました。

カーネル小学校は、1968年開校し児童数200人。

表佐小では、今返事を出す準備を進めています。

とろろそば、とろろ汁などじねんじょを使った食べ物おいしい季節です。

岩手下町にある垂井じねんじょクラブ（代表者 木村松雄）の共同ほ場で、10月22日じねんじょの試し掘りが行われました。

午後1時待ちかねたように集まった会員20名が、試験的に20本のいもを掘り、重さや長さを栽培する筒のタイプ別に記録。最も大きいものは、全長1m10cm、1,000gもありました。

今年は、山口県から栽培の専門家政田さんを招き、種いもの選び方や消毒の方法など現地で指導を受け、まずまずのできとの評に会員はほっと

した様子。

産地化形成には、まだ時間がかかりそうですが、会員みなさんはやる気満々。今後が楽しみです。

## 健康づくりは、歩くことから

### 相川健康街道で減量ウォーク

▶ 姿勢を正して歩きましょう



保健センターが開いているねたきり予防教室と肥満予防教室の受講生ら22人が、相川

沿いに設けられた健康街道で減量ウォークに参加し、心地よい汗を流しました。

スポーツ振興事業団の中村さんから健康づくりの話を聞き準備運動をしてから出発。

参加者は「毎日歩くといいね」とおしゃべりを楽しみながら歩きました。

健康街道は、全長1.2km。

## 交差点では、自転車を引いて渡ろう!

昨年11月まで続いていた無事故3,000日の輝かしい記録を持つ宮代小学校で、9月25日垂井警察署の協力などをえ交通安全教室が開かれました。

教室では、おまわりさんが自転車で交差点を横断するときは、引いて渡ることなどを実地指導。

その後、3,000日の無事故の記録に再度挑戦しようと「交通少年団の誓い」を声高らかに読みあげ決意を新たに



▲ 交差点での事故をなくそうしました。

また、県警交通機動隊の協力で白バイによる一本橋など模範演技が行われ、子供たちから歓声が上がりました。

## 松並木は 一足早く冬支度



◀ 害虫から松を守れ

松の大敵、害虫から美濃路の松並木を守ろうと、美濃路の松並木保存会(広瀬正会長)は、今年も10月15日恒例のこも巻き作業を行いました。松の害虫を冬場こもに集め、春先にこもごと焼却します。

昨年、一本枯れ「代々守られてきた貴重な文化財を、自分たちの代でこれ以上枯らすわけにはいかない。」と残り53本の松を特に念入りに作業。同会は、町内の自治会長20人で組織。こも外しは、来年の2月ごろ。

## 中山道を女飛脚がまかり通る……

昨年からはまった美濃中山道お国自慢飛脚駅伝が10月15日、中山道で行われました。

日守の町境で関ヶ原町から飛脚箱やのぼり旗などを引き継ぎ、大垣市境に向けスタート。

今回は、女性ばかり15人が1区間5人で3区間をさっそうと走り、沿道の観客から声援が送られました。参加したのは、役場、農協、不破中学校の各チーム。



◀ 中山道と美濃路の「追分」を快走

## 受け継がれた「おふくろの味」コンテストで知事奨励賞



▲ 審査を待つ高木さん

おふくろの味。それは、母親との思い出の味です。それは、母親の勘と永年の経験から生まれたもので、そこにやさしさがあるからおいしいのです。

県主催「おふくろの味フェ

スタ県大会」が10月23日多治見市文化会館で行われ、西濃地区代表として出品した表佐高木貴美子さんの「かあさんのおこわ」が知事奨励賞に輝きました。

この作品は、山菜おこわをベースに季節の旬の物が入り独特の味付けとなっています。



▲ 意見発表する多賀さん

## 親、子、孫 心のふれあい

第7回三世代の集いが10月22日文化会館で開かれ、親、子、孫が心のふれあいを深めました。意見発表者は次のとおり。不破中多賀陽子「三世代で暮らす」北中中村英乙「祖父母の話の中で」青年山口晴生「僕の名前は垂井です」婦人藤墳恒子「時代の移り変わり心を持ち方」成人桐山政治「親子の絆」老人栗田将「過去をふりかえり今を思う。」

# 〔米の消費拡大、標語・習字、コンクールの入賞者〕

町では、米の消費拡大を推進するため標語・習字コンクールを行いました。  
審査の結果次の方々が入賞されました。

* 標語の部	特 選
特 選 “お米はみんなの元気食” 北中2年 山田直子	4 年生(米) 府中小 白井真哉
入 選 “元気一杯 朝からお米” 北中2年 早瀬交宣	5 年生(米飯) 府中小 一色理絵
“米はみんなの宝物” 北中2年 佐藤友美	6 年生(米飯給食) 垂井小 安田桂子
* 習字の部	入 選 4 年生 垂井小 本田 笑、柏裕

樹 東 小 山口浩史、高木 智子	府中小 武藤佳織
宮代小 林 香織	表佐小 栗田賢二
合原小 岩田賢治	府中小 岩田賢治
岩手小 村田明優、一色 由美子	岩手小 村田明優、一色 由美子
5 年生 垂井小 岩田智子、馬淵 美穂	府中小 大島優子、高木 美名
東 小 大橋貴和子、吉 田雅子	岩手小 大竹葉子、田辺 真弓
宮代小 桐山智春	
表佐小 遠藤智子、安田 美紀	
合原小 栗田美理	

府中小 沖中美津子	府中小 沖中美津子
岩手小 渡辺美由紀	岩手小 渡辺美由紀
6 年生	6 年生
垂井小 中村 愛	垂井小 中村 愛
東 小 杉浦靖江、山村 果林	東 小 杉浦靖江、山村 果林
宮代小 吉野理沙	宮代小 吉野理沙
表佐小 高木裕美	表佐小 高木裕美
合原小 栗田美紀	合原小 栗田美紀
府中小 大島優子、高木 美名	府中小 大島優子、高木 美名
岩手小 大竹葉子、田辺 真弓	岩手小 大竹葉子、田辺 真弓



## 走り高跳びに 大会新記録

～郡小学校の陸上記録会～

秋晴れの中、郡小学校の陸上記録会が10月4日不破中学校グラウンドで開かれ、持久走や100m走など6種目に、日ごろの練習の成果を競いました。

今年は、走り高跳び男子に好記録が続出し、5、6年生とも大会新記録が生まれました。新記録は次のとおり。

○ 5 年生男子	
府中小 藤永真児	130cm
表佐小 皆川和士	125cm
垂井小 萩野成宣	122cm
	(昨年まで 121cm)

### 平成2年版

## 農業日誌・ 新農家暦



～ 予約申し込み受付中 ～

町では、全国農林統計協会が発行する平成2年版農業日誌、新農家暦の予約申し込みを受け付けています。  
ご希望の方は、11月24日(金)までに、産業課農林係

へ代金をそえて申し込んでください。

農業日誌	1部	1,340円
新農家暦	1部	400円

## 納め忘れはありませんか!!

人生80年時代となり、長い老後頼りになるのは年金です。個人が老後の生活のために財産を蓄えることには限界があり、毎日の生活もゆとりがないものになります。国民年金の保険料を毎月納めていけば将来に備えることができ、安心して老後を迎えることができます。

現在、月額8千円の保険

料ですが、1日あたりにすれば270円で、老後や障害となっ

## 年金メモ

たときなどに何倍もの年金となります。また、物価スライドがあることでますます安心です。

— 大切なことは  
未納がないこと —

毎月ご自分で保険料を納めることになっている方は、納め忘れがないことが大切です。保険料を納め忘れていると、将来年金が受けられないこともあります。

このような時は、納め忘れがない口座振替が便利です。毎月決められた日に預金口座から自動的に引き落とされるため時間も手間もはぶけます。

保険料の納め忘れはないか今一度確かめましょう。

# はじめてみませんか ワープロ・パソコン ～入門講座を開設～

教育委員会では、パソコン入門講座とワープロ入門講座を開きます。

実際にキーボードを操作しながら、基礎的な知識、技術を楽しみ習得します。

- 日 時  
ワープロ入門講座  
12月2日(土) 18:00～20:00  
4日(月) 18:30～21:00  
パソコン入門講座  
12月3日(日) 10:00～17:00

5日(火) 18:30～21:00

- 受講料 3,500円
- 定 員 いずれも20名
- 対象者 町内在住、在勤の方
- 会 場 垂井公民館2階会議室
- 申し込み 受講料を持参のうえ、11月20日(月)までに中央公民館内社会教育課へ(☎②-1151内線223)

## 移動児童 相談所を開設

西濃児童相談所では、児童相談の専門家であるケースワーカーと心理判定員の方がご父兄の皆さんが日頃悩んでおられるお子さんのあらゆる問題について相談に応じる移動児童相談所を開設します。(秘密厳守)

日 時 11月10日(金)  
午前10時～午後3時  
場 所 福祉会館相談室  
お気軽にお出かけください。

## 「税金を知る週間」 みんなで考えよう

11月11日～17日  
11月は所得税の予定納税第2期分を納税する月です。所得税は通常、

# 『伸ばそう 未来をひらく 青少年』

11月1日～30日  
全国青少年健全育成強調月間

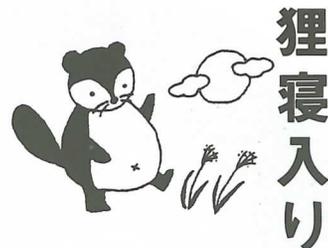
青少年が社会における自らの役割と責任を自覚し、非行に陥ることなく心身共に健やかに成長するよう各地区で健全育成事業が実施されます。

親子で行事に参加して、地域の連帯感を強め青少年健全育成の和を広げましょう。

また、家庭は、子供の人格形成にとって最も基本的な役割を果たす場です。子供が自

主性と存在感を持ち、愛情、公共心、責任感などを培えるよう、親子の触れあいや対話を心がけましょう。

**文化会館臨時休館のお知らせ**  
11月3日(祝)、4日(土)、5日(日)は、休館しますのでご協力ください。



(言葉の履歴書)

起きていると都合が悪いとき、寝たふりをするを「狸寝入り」といいます。「狸寝」「狸眠り」も、同じ意味の言葉です。

狸は穴熊に似たイヌ科の動物で、知能程度は犬や狐よりはるかに低く、警戒心は強くありません。

憶病な性質で、銃声を聞いて驚いたりすると気を失い、一時的な仮死状態に陥ることがあります。それが人間の目には寝たふりに見えるので、「狸寝入り」という言葉が生まれたようです。

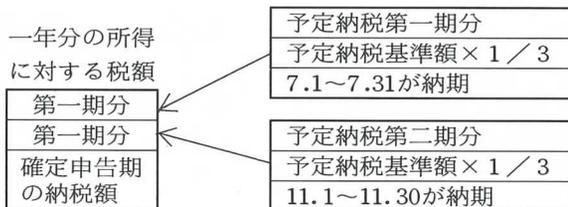
狸は昔話や伝説では人を化かす動物とされますが、ずる賢い狐と違って、どこか間が抜けています。「狸寝入り」という言葉に、悪い行為と決めつけるほどのニュアンスがないのも、たぶんそのせいでしょう。

7月と11月に予定納税を行い翌年の確定申告で1年間の税金を精算する制度を採用しています。

7月に納税する分を第1期  
\*予定納税の必要な方

前年分の申告納税額(これを予定納税基準額といいます)  
→ 150,000円以上

\*一年分の精算





たくましく育て  
女の子の育て方

「お兄ちゃんが大好きで、いつもまねばかり。2人で“ウンジャラゲ”の体操をして笑わせてくれます。“女は愛きょう。”このまま健やかに明るく育てほしいと願っています。」とおかあさんの真理さん。

栗原(勝田)

水野可奈子ちゃん(3歳)  
(水野高明さんの長女)

人口と世帯 (10月1日現在)	世帯 7,807世帯(+13)
人口 28,546人(+13)	◇9月中の移動◇
男 14,026人(+8)	転入 57人 (△3)
女 14,520人(+5)	出生 16人 (△10)
	転出 40人 (+1)
	死亡 20人 (△1)
	( ) は、前月との比較

家庭の日

毎月第3日曜日

家族みんなで、汗を流し働く喜びを体験しましょう。



結 婚



- ◎ (氏名) (住所)
- ◎ (若山 信康 宮代
- ◎ (佐藤 たまみ 愛知県
- ◎ (桐山 清隆 宮代
- ◎ (田中 雅子 養老町
- ◎ (服部 昌隆 垂井
- ◎ (田中 まゆみ 垂井
- ◎ (吉野 正彦 綾戸
- ◎ (諸岡 仁美 三重県
- ◎ (小川 正晴 垂井
- ◎ (國枝 奈津子 大垣市
- ◎ (長峰 信二 宮代
- ◎ (和田 千香 大垣市
- ◎ (工藤 信 垂井
- ◎ (境 加世子 関ヶ原町
- ◎ (和田 稔 綾戸
- ◎ (宮橋 朋子 清水
- ◎ (田中 勉 宮代
- ◎ (川上 雅代 垂井
- ◎ (多賀 宗則 府中
- ◎ (児玉 弘美 岩手
- ◎ (木全 豊 綾戸
- ◎ (中嶋 弘子 宮代

- ◎ (桐山 輝夫 宮代
- ◎ (田邊 潔美 大垣市
- ◎ (横原 秀二 綾戸
- ◎ (藤井 美和 大垣市
- ◎ (森 明 宮代
- ◎ (水野 さゆり 垂井
- ◎ (宮代 園 憲男 幸代 長女
- ◎ (清水 小川和夫 雅朝 二男
- ◎ (宮代 東 登喜久 綾乃 長女
- ◎ (宮代 住 正樹 幸恵 二女

お く や み

(住所)	(氏名)	(年齢)
垂井	小森勇三郎	68歳
新井	高木ゆき系	67歳
垂井	湯地 義治	78歳
宮代	中嶋惣太郎	82歳
平尾	山口 啓次	83歳
宮代	芳賀ますの	90歳
垂井	加川 広志	20歳
新井	古家 理稔	47歳
表佐	多和田五十子	54歳
垂井	中平 明	55歳
宮代	廣岡ヨシエ	81歳
垂井	高木 永三	67歳
伊吹	古山 澄子	69歳
梅谷	衣斐 かつ	72歳
府中	関本 茂	62歳
垂井	山口 義孝	61歳
梅谷	中村 光次	70歳
垂井	堺澤 光男	56歳
垂井	森田チサコ	81歳
岩手	井上かつの	87歳

お 誕 生



- (住所) (保護者) (赤ちゃん) (続柄)
- 府中 井本春二 梨紗 長女
- 宮代 藤塚高敏 紗代 二女

戸籍の窓

(9月21日  
~10月20日)

- 宮代 井戸数美 淳也 長男
- 府中 竹中一義 明日香 長女
- 垂井 菰原 実 涼太 長男
- 垂井 木俣 隆 直紀 二男
- 綾戸 高木健二 愛 長女
- 栗原 角田敏彦 泰章 長男
- 宮代 清水宣浩 杏子 長女
- 府中 北村 徹 真夕 二女
- 垂井 平野英俊 徳之 長男
- 綾戸 山口孝一 司 二男
- 垂井 河村裕治 綾香 長女

国税の出張相談

11月15日(水)10:00~15:00  
役場1階第1応接室  
担当 税務相談室大垣分室

後 記

今年、冬の訪れが早いと言われていますが、朝倉山の紅葉はどうでしょうか。

「ふれあいタルイピア89」を朝倉運動公園で開催します。朝倉の楽しみ方が一つ増えました。ぜひご来場ください。(11月3日~5日)